

地域女性活躍推進交付金実績報告書(市町村分)

市町村名:広島県尾道市

1. 事業名	女性の活躍支援事業								
2. 実施期間	令和 5年 4月 1日 ~ 令和 6年 3月31日								
3. 事業の趣旨・目的	仕事と家庭を両立する上で、女性をはじめた全ての従業員が個性と能力を十分に発揮し、社会で活躍することを推進するため、セミナーを開催する。 女性の社会復帰を見据え、男性の育児参画を推進し、夫婦がともに家庭と仕事の両立が実践できるよう支援し、生活に対する充実度と幸福度を向上させる。								
4. 事業内容	家庭の中の大小さまざまな家事の棚卸しを行い、夫婦で家事に対する認識を共有する。また、男性対象の料理教室を開催し、市販品を用い、短時間かつ栄養価の高い食事作りを支援する。女性を対象にしたセミナーでは、キャリアセミナーやパーソナルカラー診断などを行い、自己肯定感の向上を図り、新規就労及び継続就労に結びつける。さらに、ファイナンシャルセミナーを開催し、お金について夫婦で話し合うきっかけを作る。								
5. 事業効果及び効果検証の概要	セミナーでのアンケート調査を通じて、家事や就労に対するモチベーションの変化について、意識改革の目標値の検証を行った。								
6. 目標達成度及び達成状況に対する評価	夫婦で参加してもらえようタイトルを工夫したが、参加者16組32名の目標に対し、実績7組13人という結果になった。 セミナー実施後の受講満足度結果は、男性女性ともに100%の満足を得られた。 家庭での役割を少しずつでも見直すことにより各々の時間を作っていきたい、育休を取得し、妻の負担を減らしたいなどの声があり、夫婦で仕事と家庭の両立を目指す具体的なビジョンを描くための啓発ができた。								
7. 今後の課題	ワーク・ライフ・バランスや働き方改革への関心は浸透してきているが、人手不足を訴える市内企業も多く、誰もが働きやすい環境づくりや多様な働き方の提案を行うなど、働きたい女性を支援する事業は継続して実施する必要がある。 働きやすい職場環境を通じて、職場定着や人手不足が解消に繋がるため、継続した事業者及び従業員に向けた支援が必要である。								
8. 事業の実施体制	尾道市ふる里就職促進協議会や公共職業安定所、商工団体と連携して、広報等を行った。								
9. 経費の内訳 (単位:円)									
事業番号	個別事業名	公募要領の取組例	予算措置年度	交付決定事業	総事業費(A=B+C+D)	本交付金(B)	他の寄付金等(C)	自己資金(D)	備考
1	女性の活躍支援事業	2(1)	5年度当初予算	5年度当初予算	412,600	206,000		206,600	
					0				
					0				
					0				
	合計				412,600	206,000	0	206,600	
10. 担当者名及び連絡先	所属部署:市民生活部人権男女共同参画課 電話番号: 0848-37-2631 電子メールアドレス: jinken@city.onomichi.lg.jp								
11. 事業実施及び連携工程	様式4-2-1に記載								

注1)「9. 経費の内訳」の「事業番号」及び「個別事業名」は、様式4-2-2と整合性をとって記載してください。

注2)「9. 経費の内訳」の「公募要領の取組例」は、公募要領第2【取組例】(1)~(5)、第4【取組例】(1)~(3)、第5【取組例】(1)~(9)、第6又は第7【取組例】(1)・(2)から選択してください。

注3)「9. 経費の内訳」の「予算措置年度」は、実施主体における予算措置状況について「4年度当初予算」、「4年度補正予算」、「5年度当初予算」、「5年度補正予算」のいずれかを記載してください。

注4)「9. 経費の内訳」の「交付決定事業」について、「4年度予算(予備費)」、「4年度補正予算」、「5年度当初予算」のいずれかを記載してください。

注5)「9. 経費の内訳」において「他の寄付金等」がある場合は、備考欄に内容が分かるよう記載してください。

注6)本様式はA4で3枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。